

ひろがる特殊教育



▲小倉養護学校足立学園分校での化学実験授業

北九州市を 特殊教育のメッカに

■年々充実する特殊教育施設
 たくさんの子どもたちの中にはからだや心に障害があつて、普通の子ともいっしょに勉強できない子がかなりいます。
 北九州市でも、これら心身に障害をもつ子どもの数は、四千人にのぼると推定されています。さいわい北九州市では、下の表にみられるとおり、これらの特殊教育関係の学校や学級が毎年増設され、その種類においても、数において

も飛やう的な伸びを示しています。
 養護学校の種類は、病弱・虚弱・肢体不自由・精薄とそろい、全国的にもっとも多く、校数・児童数においても、指定都市六市のなかでは大阪市（五校）につぐ数（四校と分校二）に達しています。
 特殊学級についても、精薄、弱視、難聴、言語障害、情緒障害とおよそ特殊教育のすべての分野をもうらし、養護学校とともに特殊教育の輪を大きく広げています。

これらの養護学校や特殊学級では、それぞれの子どもたちの障害や程度に応じて、施設や先生の数などにじゆうぶんな配慮が払われていきますので、子どもたちは安心して勉強にはげむことができます。

たとえば、これらの学校ではおよそ児童四人に一人の割合で先生がつけられています。

■関係者の理解がたいせつ

これら心身に障害のある子どもたちは、それぞれの障害に応じて、養護学校や特殊学級で勉強することが、一ばん望ましいし、そうすることが子どもの教育をほんとうに保障することになります。しかし、ともすると、親の世間いや見栄のために子どもが犠牲になる場合が多く、折角の特殊教育施設が、来てもらいたい子どものために、利用されないという場合もあります。すべての子どもは、どんな状態におかれていても、教育を受ける権利がありしかも、もつとも適切な教育を受けることが、こどもにとって一ばんしあわせなことです。子どものおしあわせのために、みんなで考えなければならぬことだと思います。

■市立特殊教育施設一覧

門司養護学校	身体の弱い子を対象に小・中・重複部計90人	戸畑幼稚園	知えおくれの幼児を対象に20人
小倉養護学校	肢体不自由児を対象に小・中学部 計125人	言語治療教室	言語障害児を対象に清水、黒崎小に各1学級
同校足立学園分校	入園中の学令児を対象に小・中学部 計84人	情緒障害治療教室	自閉症などの子を対象に修多羅小に1学級
同校病院分校	国立病院に入院の学令児小・中学部 計53人	難聴特殊学級	耳の聞えにくい子を対象に米町小に2学級
小倉南養護学校	知えおくれの子を対象に小・中学部 計47人	弱視特殊学級	目の見えにくい子を対象に天籟寺小に1学級
八幡養護学校	知えおくれの子を対象に小・中学部 計87人	精薄特殊学級	知えおくれの子を対象に市内42校に63学級

おいしく 楽しい 給食を実施

＝12月から給食費を改定＝

学校給食のために 多くの公費を支出しています

栄養価が高く、子どもの好みに合った学校給食を確保するために今回の給食費の改定を行なうわけですが、「学校で行なう給食だから市のお金でまかなうべきだ」という意見もあります。

このことについて、北九州市では、直接子どもたちの口に入る給食の材料費だけを父母に負担していただき、給食室など給食の調理のための施設設備の整備や給食調理員の人件費、光熱水費・燃料費をはじめ、要保護・要保護児童の給食費など多くの経費を公費でまかっています。

昭和45年度では、これらに支出された公費は七億円以上にのぼっています。

また、他の政令都市においても下の図に示されているように、昭和46年度中にほとんどの市で給食費が改定され、千百円から千二百円台になっています。

学校給食は、単に学校で昼食をとるというだけでなく、子どもの教育の一環として、実施しているもので、子どもたちに

- ◎ 良い食習慣を身につけさせる
- ◎ 栄養のバランスのとれた食事を提供する
- ◎ 健康を増進し、体位を向上させる
- ◎ 好ましい人間関係をつくることを目的としています。

このような目的をじゅうぶんに果たすために、給食の内容は、子どもたちが喜んで食べ、しかも栄養のバランスのとれたものでなければなりません。そのためには、たえず、その質や量を改善していくことが必要です。

毎年いろいろの改善・工夫を行なっていますが、特に、ことは4月に文部省から新しい学校給食の基準が示され、北九州市でも、この基準にそって、より良い給食を行なうために、給食の内容を充実することに、給食費も12月から改定することにしました。

これは、市の給食審議会の答申にもとづいて決定したもので、月額八百円が千百円になりました。



▲みんなで協力して給食の準備

子どもの好みに合う 栄養価の高い給食に

学校給食は、子どもの教育の一環としてたいせつな役割をもっています。この役割をじゅうぶんに発揮させるためには、給食の内容が栄養的にすぐれていると同時に子どもたちの好みに合ったものなればなりません。

まず、栄養の面から考えてみると、給食の内容は、文部省の示した基準によ

子どもたちが自からすすんで健康の保持に努め、安全で幸福な生活のための習慣を身につけることは、学校教育の大きな目標とされています。

学校給食は、この目標を達成するための手段としていくつかの重要なポイントをもっています。

第一には、児童に栄養のバランスのとれた食事を提供することによって、すべての児童の健康の増進、体位の向上をはかることができます。小学校の六年間とい長うい期間

にわたる給食によって、合理的な栄養の摂取をすると同時に運動や保健教育を計画的に行ない児童の健全な成長をみる事ができるわけです。

第二には、学校給食によって良い食習慣を身につけることができます。

子どもたちが小さいときから計画的に正しい習慣によって食事をすすよう指導することは、国民全体の食生活の改善に大きく貢献することになります。

第三には、子どもたちがみんなであつしよに食事の準備をし、い

つて決められているわけですが、この基準が今年の四月に改訂されました。

新しい基準では、一般家庭の食生活の向上にもなつて、乳製品・肉・卵・くだもの使用量がふえています。ところが、現実にはパン・牛乳・脱脂粉乳をはじめ、ほとんどの給食用物資が値上げされているため、現在の給食費の枠内では、おかずの材料で調整が行なわれていきます。良質のたんぱく質源である卵や肉類のかわりに価格の低いかまぼこ・テンプラ・魚肉ソーセージを使用するという状態になっていきます。これでは、栄養の基準は満足しても、おいしい給食をつくることはできません。

これを解決するために、これからは、良質のたんぱく質を多く使うほか有色野菜をふやし、デザートの内容を質量ともに改善することにしました。

子どもたちに喜ばれる給食の実施については、みなさんもよくご存知のように学校ミルクの問題があります。四十五年度から一日おきに牛乳飲用を実施していますが子どもたちの好みや父母の声を反映して牛乳の全日飲用を実施します。

学校教育で重要な 位置をしめる給食

つしよに食事をとることにあつたおたがいに社会経験を深め、好ましい人間関係をつくる事ができます。

子どもと先生、子どもと子どものコミュニケーションが給食を通じて形成され、明るく楽しいおおいのある学校生活を築く事ができるわけです。

みんないっしょに楽しい給食
一年生も給食でいるんことを学ぶ

政令市における給食費改定状況

市名	改定前(円)	改定額(円)	改定月日
横浜市	1,000	1,200	46.9
名古屋市	990	1,120	46.10
京都市	900	1,200	46.11
大阪市	900	約270円アップ予定	
神戸市	950	1,130	46.10
北九州市	800	1,100	46.12

給食審議会の答申

北九州市小学校給食費基準額については、国の定める新基準による栄養量、食品構成量を充足する内容の改善、牛乳の全日飲用、政府物資の価格改定と諸物価の上昇ならびに他都市における学校給食費基準額の改定状況等を総合的に勘案し、慎重に審議した結果、北九州市小学校給食費基準額については、次のとおり改善する必要があると認める。

- 1 国の定める新基準による栄養量、食品構成量を充足する内容を確保すること
- 2 牛乳の全日飲用を行なうこと
- 3 パンの品質を改善すること
- 4 改善案については、月額1,100円ならびに1,070円の2案が諮問されたが、以上の改善を行なうために、小学校給食費基準額は月額1,100円が適当である。
- 5 実施時期は昭和46年12月1日からとする。

※給食審議会とは
教育委員会の諮問に応じて、学校給食の企画・運営、普及・発展、指導方針等について調査審議する機関で、構成は、学校長・PTA・衛生担当行政機関・学識経験者など15人。

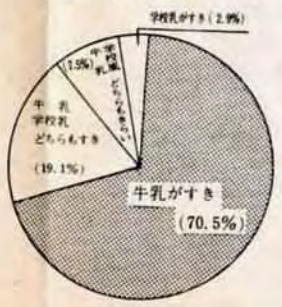
給食の改善内容

内容	改定前	改定後	
パン	普通パン	県規格	県規格より副原料増量
	変りパン	2種類 月3回	3種類 月4回
おかず(一月あたり)	卵	2個強	4個強
	魚切身	90g	90g
	牛豚鶏肉	175g	234g
	有色野菜	1055g	1260g
	ねり製品	175g	108g
鯨肉	77g	54g	
デザート	アイスミルク	年1回	年2回
	果物	月4回	月8回
	あわ雪等	年1回	年2回

また、パンについても、子どもたちの好みに合わせて、配合する副原料(粉ミルク・砂糖など)を基準以上にふやします。子どもたちにも人気のある「変りパン」についてもミルクパン、ぶどうパンのほかにも新しく黒砂糖パンを採用します。さらにパンを衛生的に取り扱うために、一食ごとにポリ包装をすることにしました。

このような改善に要する経費の総額(月額)が児童ひとりあたり三百円になるわけです。

牛乳と学校ミルクと どちらが好きか



北九州市の奨学金制度

経済的理由で進学困難な人のために実施

いよいよ進学シーズンがせまってきました。北九州市では、経済的な理由から大学や高校に行けないひとのために、奨学金の貸付け制度を実施しています。

奨学生の募集は、毎年、1月4日から1月31日の間に行ない、北九州市奨学金貸付審議会で選考して、その年の奨学生を決定しています。

奨学金の申込みをすることができる資格は、次のとおりです。

- (1) 北九州市に一年以上住所を有する者または、一年以上住所を有する者の子弟。
- (2) 奨学金については、大学（大学院を含む）・高等専門学校・高等学校に在学している者もしくは入学を希望している者であること。

昭和45年度までに、これら奨学金の貸付けを受けた人の数は、三、二六六人、貸付総額は二億二、二七〇万円に及んでいます。

入学資金については、その年の4月に高等学校または、高等専門学校に入学を希望する

市立学校生徒募集

市立養護学校

▷門司養護=身体の弱い小・中学生96人
全寮制、33局8431~2 ▷小倉養護=肢体不自由の小・中学生15人、スクールバスで通学、92局0075 ▷同校足立学園分校=足立学園に入園しながら勉強できる子、92局0190 ▷同校病院分校=国立病院に入院中で学習を許可された子、93局4035 ▷小倉南養護=ちえおくれの小・中学生70人、個人通学、92局5511 ▷八幡養護=ちえおくれの小・中学生40人、個人通学、63局4052

※各校とも申込みは12月1日から12月20日まで、用紙は、それぞれの学校へ。

市立戸畑幼稚園

ちえおくれの疑いのある幼児を募集しています。入園料・保育料は各500円。お問合わせは同園(85局1600)へ。

市立戸畑実業専修学校

洋裁と手芸の学校 ▷本科=1年80人
中学卒かそれと同等以上の学力のある人
▷研究科=1年40人、本科卒かそれと同等以上の学力のある人
▷専門科=研究科卒かそれと同等以上の学力のある人
※願書受付は来年2月1日から14日、試験は2月22日、授業料は1か月200円。くわしくは同校(87局4794)へ。

市立青少年技能者養成所

機械科=30人、自動車整備科=30人、溶接科=20人募集。各科とも中学卒かそれと同等以上の学力のある人。
※願書受付は、第1次=1月17日~22日。第2次=3月13日~18日。選考は第1次=1月26日、第二次=3月22日、同所で。くわしくは同所(64局4775)へ。

市立高等理容美容学校

理容科=100人。美容科=100人。資格は中学卒かそれと同等以上の学力のある人
※願書受付・お問合わせは技能者養成所と同じ。

市立北九州大学

▷外国語学部第1部=(米英学科)90人(中国学科)30人、▷同学部第2部=(米英学科)120人、▷商学部=(経営学科)150人、(経済学科)150人、▷文学部=(国文学科)80人、(英文学科)80人。

受験資格は①高校卒か来春高校卒業見込みの人②通常の課程で12年の学校教育を終了または来春終了見込みの人③高校卒かそれと同等以上の学力のある人。
※願書受付は来年1月28日から2月7日まで。お問合わせは同大学(92局4436)へ。

市立高等看護学院

高校卒か来春高校卒業見込みの人で独身、150cm以上の女子。 ※願書受付は 来年1月5日から24日。お問合わせは同学院(54局1831)へ。

奨学金貸付金額

大学・大学院に在学中の奨学生	県外(下関市を除く)に所在する大学に在学する者	月額 5,000円
在学中の奨学生	県内および下関市に所在する大学に在学する者	月額 4,000円
高等専門学校に在学中の奨学生	4学年、5学年に在学する者	月額 3,000円
高等学校に在学中の奨学生		月額 2,000円
高校・高専の入学資金		入学時1回 20,000円

- (3) 現在同種の奨学金および入学資金の貸付けを受けていないこと。(ただし、山九交通遺児奨学生を除く。)
- (4) 成績優秀、身心健全で、経済的理由により修学困難であること。

みんなの力で シンナー・ボンド遊びの撲滅を

シンナー・ボンド遊びは、おそろしい勢いで小学生にまでひろがっています。

青少年がシンナー・ボンドを乱用すると内臓の各器官に悪い影響を与えるばかりか、常習化すると廃人同様になったりします。

シンナー・ボンド遊びを絶滅するには、保護者、学校、行政機関、販売者の一体となった取り組みが必要です。

今年の10月1日に県青少年保護育成条例が改正され、シンナー・ボンドを少年が乱用することが禁止されました。

市民のみならず、次の点に注意して、シンナー・ボンド遊びの撲滅にご協力をお願いします。

シンナー・ボンド遊びをした子どもの特徴

- ◎ 衣服、所持品、ハンカチなどに特有の臭気がある。
- ◎ 食欲がなく、元気がない。
- ◎ 話すとき口まわりの色がまわらない。
- ◎ ひとり長時間、部屋にとじこめることが多くなる。
- ◎ 顔に油気がなく、口のまわりが白くあれている。
- ◎ 現場を発見したときは
- ◎ その場で注意する。
- ◎ 知っている子であれば、家庭に連絡し、知らない子であれば警察に連絡する。
- ◎ 学校がわかれば、学校に連絡する。

シンナー・ボンド遊びをした少年には、頭からしかりつけるのではなく、その害を良く理解させ、動機やそのときの友だちなどのこととよく聞いてやるのが大事です。